

医学用語あれこれ 14



浜口 恵子

前回、紹介した外科的用語の中の1つに、-rrhaph/y 縫合術ということばがありました。実は、これは4つある -rrh 形の接尾辞のうちの1つなのです。接尾辞と言いましても、本来の意味での接尾辞ではありませんが、全体を一まとめにして接尾辞的に使いますので、便宜上接尾辞と言っています。今回は、外科的用語ではなかったので前回のグループからはずした -rrh 形接尾辞の残りの3つを見てみたいと思います。

- rrhag/ia : 出血、流出
- rrhe/a : 流出、漏出
- rrhex/is : 破裂

これら3つも、すべてギリシア語からきています。-rrhag/ia は過剰漏出、異常漏出を意味する連結形ですが、通常、出血という意味で使っています。

stomat/o は口、口腔を指す連結形です。出血を表す接尾辞 -rrhag/ia をくっつけて、stomat/o/rrhag/ia とすると口内出血、歯肉出血となります。同様に、splen/o/rrhag/ia とすると脾臓からの出血、脾出血を表します。gastr/o/rrhag/ia は胃からの出血、胃出血、encephal/o/rrhag/ia は脳出血です。cyst/o/rrhag/ia は膀胱出血、urethr/o/rrhag/ia は尿道出血、ureter/o/rrhag/ia は尿管出血、bronch/o/rrhag/ia は気管支からの出血、気管支出血、pneum/o/rrhag/ia は肺出血となります。

py/o は膿、膿の蓄積または化膿を表す連結形ですが、py/o/rrhe/a とすると膿の漏出、流出、つまり膿漏という意味になります。ot/o/rrhe/a は耳から膿が出ること、耳漏、耳

だれを指します。rhin/o/rrhe/a は鼻から膿が出ること、鼻漏です。hepat/o/rrhe/a は肝臓からの胆汁の分泌が過剰な状態、つまり胆汁漏を指します。bronch/o/rrhe/a は気管支粘膜からの分泌が過剰な状態、気管支漏です。ophthalm/o/rrhe/a は眼から粘液、膿が出ること、眼膿漏を表します。dacry/o は涙、涙嚢、涙管を表す連結形ですが、dacry/o/rrhe/a とすると流涙過多、多涙症という意味になります。cyst/o/rrhe/a は膀胱膿漏、di/a/rrhe/a は通して流れ出ること、下痢を表します。

metr/o は以前でてきた hyster/o と同じく、ギリシア語由来の子宮を意味する連結形です。したがって、破裂を指す接尾辞 -rrex/is をつけて metr/o/rrhex/is、hyster/o/rrhex/is とすると共に子宮破裂ということばになります。kerat/o は角膜を指す連結形です（場合によっては、k を c に置き換えて cerat/o という形で用いることもあります）。kerat/o/rrhex/is とすると角膜破裂を表します。cardi/o/rrhex/is は心臓破裂、hepat/o/rrhex/is は肝破裂、enter/o/rrhex/is は小腸破裂を指します。更に angi/o/rrhex/is は血管破裂、arteri/o/rrhex/is は動脈破裂、phleb/o/rrhex/is は静脈破裂、cyst/o/rrhex/is は膀胱破裂という具合になります。

いろんなことばの要素を組み合わせることによって、新しいことばができてきているというのは、ちょっと想像力がかきたてられます。

寒さがだんだん厳しくなってきました。皆様、どうぞお風邪などひかれませんように、お身体にお気をつけになって下さい。では、今回はこの辺で。

はまぐち けいこ：高槻赤十字病院図書室